160	1～4	−3.1	1～4	3.9
180	1～4	−4.5	1～4	2.7
200	1～4	−5.4	1～4	1.6
250	1～4	−7.0	1～4	−0.6
300	1～4	−8.9	1～4	−2.3
400	1～4	−11.4	1～4	−4.9
500	1～4	−13.4	1～4	−6.9
600	1～4	−14.9	1～4	−8.4
700	1～4	−16.3	1～4	−9.7
800	1～4	−17.4	1～4	−10.9
900	1～4	−18.5	1～4	−12.0
1000	1～4	−19.4	1～4	−13.0

測定用空中線高h_2の下限値は周波数によって異なるが、これは、空中線の下端が大地面から25cm以上離れるようにするためである。
本表の測定に適用する相互インピーダンス補正係数ΔAF_{TOT}は別表第五号から第七号までを参照。

別表第五号　同調ダイポールアンテナを用いた正規化サイトアッテネーション測定に使用する相互インピーダンス補正係数（自由空間におけるアンテナ係数を用いる場合）

補正係数ΔAF_{TOT}（dB）				
測定距離	d＝3m		d＝10m	
周波数 f_m (MHz)	水平偏波 h_1＝2m h_2＝1～4m	垂直偏波 h_1＝2.75m h_2＝1～4m	水平偏波 h_1＝2m h_2＝1～4m	垂直偏波 h_1＝2.75m h_2＝1～4m
30	3.9	3.4	1.8	2.6
35	4.1	2.5	1.5	1.5
40	3.6	1.6	0.8	1.3
45	2.8	1.1	0.7	1.0
50	2.2	0.9	1.0	0.6
60	0.7	1.4	1.5	0.8
70	−0.7	1.5	0.8	1.0
80	−1.1	1.3	−1.1	0.9
90	−0.8	1.0	−1.4	0.9
100	−0.7	0.7	−1.1	0.7
120	−0.1	0.1	0.2	0.1
140	0.3	0.4	0.0	0.6
160	−1.2	0.6	−0.9	0.4
180	−0.9	0.4	−0.6	0.4
200	0.3	0.4	0.0	0.4
250	−0.2	0.5	−0.7	0.3
300	0.2	0.3	−0.4	0.3

垂直偏波の測定では、測定用空中線の下端を大地面から25cm以上離すこと。

別表第六号　同調ダイポールアンテナを用いた正規化サイトアッテネーション測定に使用する相互インピーダンス補正係数（地上高２mにおけるアンテナ係数を用いる場合）

補正係数ΔAF_{TOT}（dB）				
測定距離	d＝3m		d＝10m	
周波数 f_m (MHz)	水平偏波 h_1＝2m h_2＝1～4m	垂直偏波 h_1＝2.75m h_2＝1～4m	水平偏波 h_1＝2m h_2＝1～4m	垂直偏波 h_1＝2.75m h_2＝1～4m
30	4.0	3.5	1.8	2.6
35	2.7	1.1	0.1	0.2
40	1.3	−0.7	−1.6	−1.0
45	0.0	−1.8	−2.1	−1.9
50	−0.8	−2.1	−2.0	−2.4
60	−1.5	−0.9	−0.8	−1.5
70	−1.3	0.9	0.2	0.4
80	0.2	2.5	0.2	2.2
90	1.3	3.1	0.7	2.9
100	0.7	2.0	0.3	2.1
120	−1.2	−1.0	−0.9	−0.9
140	−0.5	−0.4	−0.8	−0.3
160	−0.3	1.5	0.1	1.3
180	−0.4	0.9	−0.1	0.9